

請求記号	タイトル	著者名	出版社
007	10代と考える「スマホ」	竹内和雄／著	岩波書店
007.64/7	アメリカの中学生が学んでいる14歳からのプログラミング	ワークマンパブリッシング／著	ダイヤモンド社
019.9/3	世界のいまを知り未来をつくる評論文読書案内	小池陽慈／著	晶文社
146.82/7/	親のことが嫌いじゃないのに「なんかイヤだな」と思ったときに読む本	藤木美奈子／著	WAVE出版
209/ヤ	一度読んだら絶対に忘れない世界史の教科書 宗教編	山崎圭一／著	SBクリエイティブ
209/7	アメリカの中学生が学んでいる14歳からの世界史	ワークマンパブリッシング／著	ダイヤモンド社
312.9/7	13歳からの地政学	田中孝幸／著	東洋経済新報社
330/オ	10代のためのお金と投資	大泉書店編集部／編	大泉書店
366	キャリア教育に生きる!仕事ファイル [33] [34] [35] [36] [37]	小峰書店編集部／編著	小峰書店
366.2/ナ/23	外交官になるには	飯島一孝／著	ペリかん社
366.2/ナ/157	土木技術者になるには	三上美絵／著	ペリかん社
366.29/ホ	16歳の仕事塾	堀部伸二／著	中央経済社
367.9/ニ	ラジオ保健室	NHK「ラジオ保健室」制作班／著	リトルモア
373.4/キ	大学進学のための“返さなくてよい”奨学金ガイド	給付型奨学金研究会／編	産学社
375	青春サプリ。	日比野恭三／文	ポプラ社
375/ナ	高校生の勉強ノートの作り方	なかむらゆう／著	学研プラス
375/7	高校の勉強のトリセツ	船登惟希／著	学研プラス
376.8/セ	受験勉強で君は史上最高の自分になる	関正生／著	宝島社
376.84/マ	通信制高校があるじゃん! 2022～2023年版		学びリンク
377.9/ス	大学生になるってどういうこと?	鈴木学／著	大月書店
400/7	アメリカの中学生が学んでいる14歳からの科学	ワークマンパブリッシング／著	ダイヤモンド社
410/7	アメリカの中学生が学んでいる14歳からの数学	ワークマンパブリッシング／著	ダイヤモンド社

新着図書

2022年3月～2022年5月受入分

請求記号	タイトル	著者名	出版社
596	生き抜くためのごはんの作り方	河出書房新社／編	河出書房新社
789.3/ト	部活で差がつく!勝つ剣道上達のコツ60	所正孝／監修	メイツユニバーサルコンテンツ
911/ナ	短歌部、ただいま部員募集中!	小島なお／著	岩波書店
913/ア	まっしょうめん! [3] [4]	あさだりん／作	偕成社
913/イ	異界のミステリー	山白朝子／著	汐文社
913/ウ*	七つの魔剣が支配する 9	宇野朴人／著	KADOKAWA
913/ガ	学園ミステリー	恩田陸／著	汐文社
913/キ	君色パレット	如月かずさ／著	岩崎書店
913/キ	君色パレット	高田由紀子／著	岩崎書店
913/キ	君色パレット	戸森しるこ／著	岩崎書店
913/ク*	あの子のことは、なにも知らない	栗沢まり／作	ポプラ社
913/ガッ	真の仲間じゃないと勇者のパーティーを追い出されたので、辺境でスローライフすることにしました 10	ざっぼん／著	KADOKAWA
913/コ	少年時代	塩野米松／著	理論社
913/ケ	謎解きミステリー	有栖川有栖／著	汐文社
913/ケ	涙と笑いのミステリー	宮部みゆき／著	汐文社
913/コハ	都会のトム&ソーヤ 19	はやみねかおる／著	講談社
913/ク	いけよし!花咲中学華道部	結来月ひろは／著	PHP研究所
F/タ7	世界が青くなったら	武田綾乃／著	文藝春秋
F/ナ	図書室のはこぶね	名取佐和子／著	実業之日本社
933/レ*	サムデイ	デイヴィッド・レヴィサン／作	小峰書店
933/ヲ	幸せな王子	オスカー・ワイルド／作	理論社
933.7/ウ	春の心臓	イエイツ／著	立東舎
940.28/ケ	エーリッヒ・ケストナー	クラウス・コルドン／著	偕成社
973/サ	13枚のピンぼけ写真	キアラ・カルミナーティ／作	岩波書店

このティーンズライブラが皆さんの読書のきっかけになればと願っています。

今号のテーマは「世界の名作」とのこと、バラエティに富んだ本をご紹介しました。おまけですが、私からも名作と聞いて思い浮かんだ作品をご紹介いたします。それは、トルストイ作の『ワンの馬鹿』です。作品名『ワンの馬鹿』とは少々…可哀想ですが、この作品は児童向け読み物として長く読みつがれてきました。なかでも北御門二郎(きたみかど・じろう)訳のものがあるのですが、二〇二〇年に、そのお孫さんで児童書の翻訳家である小宮由(こみや・ゆう)氏の訳書が出版されました。(ティーンズコーナーにあります)これまでで児童書とはイメージを一新し、若い世代でも手に取りたくなる美しい装丁の本です。味わい深いこの作品にこめられたものは、愚直な労働の尊さと平和への願いです。もしも、現代にトルストイがいたら、ロシアとウクライナの戦争についてどんな発言をしたでしょうか。

連載コラム
本好きさんになろう!

TEENS Libra

ティーンズ ライブラ 2022年夏号(No.30)

名作にチャレンジ! 世界編

知っている作品も、読む年齢によって感じかたも変わってくると思います。あらためてもう一度、でも、今度こそ!でも。視野を広げて世界の名作に挑戦してみませんか?

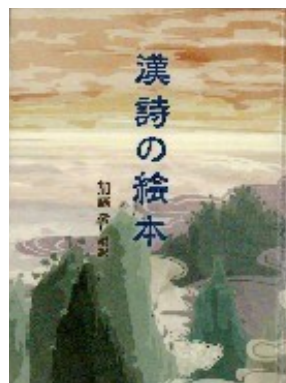


こまき電子図書館
ティーンズ
絶賛配信中!



漢詩の絵本

加藤徹／編訳 ナツメ社 921/冊



明治時代までは「詩歌」といえば、漢詩と和歌のことでした。本家中国はもちろんのこと、日本の歴史や文化にも大きな影響を与えてきた漢詩や漢文ですが、独特の読み方や文字が難しくもありますね。

この本では、わかりやすい訳と解説が写真やイラストとともに掲載されていて、絵本を眺めるように漢詩を楽しむことができます。故くて新しい、東洋古典の美しさにぜひ触れてみてください。

老人と海 エミグウェイ／著 福田恆存／訳 新潮文庫刊 933/冊

「人間は負けるように造られてはいないんだ」と老人は小舟の上で一人言う。徹底した外面描写を用いた、キューバの海洋で漁をする老人を描いたヘミングウェイ1952年の名作です。

長年の経験から、五感を頼りに自然に立ち向かう老人の姿は言葉で語るよりも強いメッセージが込められています。



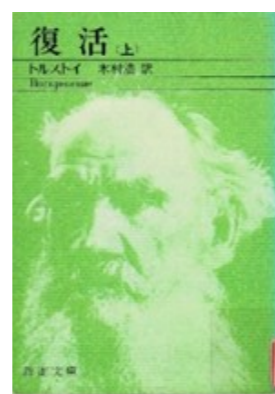
目で見える「アンネの日記」 アンネ・フランク財団／編 文藝春秋 289



この本には、「アンネの日記」の関連写真を中心に、当時の時代背景やアンネの家族の様子が記されています。「アンネの日記」を読んだことがある方も、まだ読んだことの無い方にもおススメの本です。アンネの実際の日記帳も載っています。この日記は1942年6月12日、アンネの13歳の誕生日に、父のオットー・フランクから贈られた物です。キティと名付け、アンネの友人とされていたことは有名です。父、オットーはカメラマニアだったために多くの写真が残っています。悲劇をより深く理解し、何を思うのか、考えさせられる本です。

復活 トルストイ／著 木村浩／訳 新潮文庫刊 983/冊

ネフリュードフ公爵が、かつての恋人であったカチューシャと10年後に再会したのは、カチューシャが殺人犯として出廷した裁判所でした。帝政ロシアの身分制度の中で、貴族の特権に甘んじて、怠惰で放縱な毎日をおくっていたネフリュードフでしたが、カチューシャとの再会をきっかけに、自分自身が原因で、娼婦にまで転落していったカチューシャに対して、激しい良心の呵責に責めさいなまれるようになります。上下巻の長編ですが、ネフリュードフの揺れ動く心情がともわかりやすく書かれている作品です。



変身 カフカ／著 高橋義孝／訳 新潮文庫刊 943.7/冊

ある朝、目覚めると自分が一匹の巨大な虫に変わってしまっていることに気づいた主人公グレーゴル・ザムザ。有名なこの導入部分は知っている方も多いのではないのでしょうか。

苦悩しながらも妹に助けられつつ生活していきませんが、やがて家族からも疎ましがられ関係性も変わっていき…100年以上前の作品とは思えないほど、現代にも通じる人間の内面を描いた作品です。



ガリヴァー旅行記 ヴィジュアル版 ジョナサン・スウィフト／原作 クリス・リデル／絵 原田範行／訳 岩波書店 933/冊

幼い頃に「ガリヴァー旅行記」を絵本で読んだ記憶はあるけど、原文訳を読んだことは無いかも・・・と、言う方は多いかもしれません。この本のサイズは25×29cm、厚みもしっかり2cmあります。ですが、中を開くと、ガリヴァーが旅した航路地図から始まり、旅先の様子が細かなタッチの絵で、面白く描かれています。本文もしっかり書かれているので、読み応えのある本です。絵本としても、物語としても、両方楽しめます。



月と六ペンス サマセット・モーム／著 金原瑞人／訳 新潮文庫刊 933.7/冊

天才画家ポール・ゴーギャンの生涯がモデルになっているといわれる作品です。主人公「私」はロンドンで、ある1組の夫婦と知り合いになりますが、その直後、夫が順風満帆であった仕事も家庭もすべてなげうって、パリへ出奔してしまいます。「私」は夫を連れ戻そうとパリへ出向きますが、夫は「すべてを捨てたのは、絵を描くためだ。」と言い放ちました。人生の成功とは、本当の幸せとは何かを考えさせられる作品です。



不思議の国のアリス ルイス・キャロル／著

トーベ・ヤンソン／絵 村山由佳／訳 KADOKAWA 933.6/冊

白ウサギ、チェシャ猫に帽子屋、ハートの女王…と、有名な作品ですが、なんとなく登場人物や物語は知っているけれど読んだことはないという方もいるのではないのでしょうか。この本は『ムーミン』の作者で有名なトーベ・ヤンソンさんの挿絵+直木賞作家の村山由佳さんが翻訳した本です。今までのアリスとは一味違う優しい訳で読みやすく、おすすめの1冊です。



名作にチャレンジ！
世界編

■紹介作品(50音順)■

- ガリヴァー旅行記
- 漢詩の絵本
- 月と六ペンス
- 不思議の国のアリス
- 復活
- 変身
- 目で見える「アンネの日記」
- 老人と海

2022
夏